0924時点

次期基本計画構成案

現行基本計画		次期基本計画構成案						所信表明
				章		節		キーワード抽出
市長あいさつ		市長あいさつ						・「調布　新時代」 ・「今を生きる　明日を担う　あなたと共に」 ・力強い**地域経済**の実現を通じて市民生活の安定を図る ・将来世代に誇れる調布のまちづくり ・調布の未来を描く計画
第1編 総論 第1章 基本計画の概要	第1節　基本計画の位置付け	第1編	総論	1	基本計画の概要	1	基本計画の位置付け	－
	第3節　基本計画の計画期間					2	計画期間	－
	第4節　基本計画の構成					3	基本計画の構成	－
	第2節　計画策定の視点 1. 支え合い安心して暮らせる継続的な生活支援 2. 多様な主体が連携した参加と協働による共創のまちづくり 3. 調布のまちの骨格づくりを基盤とした多彩な魅力に満ちたまちづくり 4. 行政改革と一体的な取組の推進					4	策定の視点	・基本姿勢第1　市民生活を守ること ・市民生活支援と市内事業者支援の双方の視点から効果的な施策を実施 ・誰もが地域で安心して暮らせる共生社会の充実に向け… ・市民、地域団体、事業者、大学、関係機関…との協力
						5	計画の進行管理＜New!!＞	－
						6	地方版総合戦略との関係＜New!!＞	－
	第5節　施策の体系						<削除>	－
	第6節　基本計画の特色 1. 各施策の方向やポイントを明確化し、具体的な取組を推進していく基本計画 2. 「共生社会の充実」につなげる施策を推進する基本計画 3. 取組の選択と集中の観点から重点プロジェクトを明確にして取り組む基本計画 4. 施策の推進・成果向上に資する視点を踏まえた取組を推進する基本計画 5. PDCAマネジメントサイクルによる進行管理を行う基本計画						<削除>	－
第2章 策定に当たっての前提				2	策定に当たっての前提	1	社会潮流＜New!!＞	「現在の社会は、人口減少や更なる少子化、超高齢化、物価高騰による市民生活への影響、気候変動による災害リスクの増大、AIをはじめとしたデジタル技術の急速な進展とDXの推進など、大きな変革の時代に直面しています。」
	第1節　人口					2	人口	「本年５月に公表した本市の将来人口推計では、令和１０年代前半に総人口がピークを迎え、その後、緩やかに減少に転じることを見込んでいます。さらに高齢化率は今後も高まる一方で、生産年齢人口、いわゆる現役世代は減少していくと見込んでいます。」
	第2節　財政フレーム					3	財政	力強い地域経済の実現 「中長期的な戦略を持って市政経営を進めて参ります。」 「真に必要な施策へ重点的な財源配分を行います。」
	第3節　土地利用					4	土地利用	－
特集ページ ともに生き	・共生社会の充実を目指して ・みんなで支え合い誰もが安心して過ごせる人にやさしいまちを目指して			3	まちづくりの指針 ＜New!!＞			次期計画期間4年間におけるまちづくりの指針 ・「調布　新時代」 ・「今を生きる　明日を担う　あなたと共に」 ・力強い地域経済の実現を通じて市民生活の安定を図る ・将来世代に誇れる調布のまちづくり ・調布の未来を描く計画
ともに創る	・共創のまちづくりの推進							
彩りのまち	・にぎわいとうるおいある魅力に満ちたまちを目指して ・ゼロカーボンシティ調布の実現を目指して ・調布市デジタル化総合戦略							
第2編 5つの重点プロジェクト	1. 安全・安心に暮らせるまちをつくるプロジェクト	第2編	重点政策	1	重点政策 ５つの柱 ＜New!!＞	1	安全・安心のまちづくり	・第1の柱　安全・安心のまちづくり ・市民の命と暮らしを守る
	2. 調布の宝である子どもたちを応援するまちをつくるプロジェクト					2	超高齢社会に備えるまちづくり	・第2の柱　超高齢社会に備えるまちづくり ・基本姿勢第2　超高齢社会に備えること
	3. 誰もが自分らしく安心して住み続けられるまちをつくるプロジェクト					3	子育てしやすいまちづくり	・第3の柱　子育てしやすいまちづくり ・「子育てするなら調布市で」 ・基本姿勢第3　次代を担う世代への投資を進めること
	4. にぎわいと交流のある活気に満ちたまちをつくるプロジェクト					4	市民の暮らしを豊かにするまちづくり	・第4の柱　市民の暮らしを豊かにするまちづくり ・力強い地域経済の実現を通じて市民生活の安定を図る ・地域経済の土台を強化 ・あらゆる地域資源の強みを生かして市外から人や投資、企業を呼び込めるような取組 ・新たな財政や雇用の創出
	5. 人と自然がおりなすうるおいあるまちをつくるプロジェクト					5	行財政改革とデジタル化の推進	・第5の柱　行財政改革とデジタル化の推進 ・基本姿勢第4　持続可能な行財政運営を確立すること
				2	インフラ整備と 地域別まちづくり ＜New!!＞			・長期的な視野でのインフラ整備と地域別のまちづくりの考え方
施策の推進、成果向上の視点	・「デジタル技術の活用」の視点 ・「共創のまちづくり」の視点 ・「脱炭素社会の実現」の視点 ・「フェーズフリー」の視点				－		<削除>	－
第3編 分野別計画	施策体系	第3編	分野別計画	1	施策体系			－
	施策01～施策30			2	施策		施策01～施策30	所信表明・選挙時の公約に記載の各取組について、整理したうえで掲載内容を検討
第4編 行革プラン2023	概要	第4編	行革プラン2027	1	概要			・持続可能な行財政改運営が不可欠 ・市役所改革を重要政策として位置付け、市役所の組織改革を積極的に推進 ・「スマホ市役所」の実現 ・「市民のお役に立つ所」が市役所業務の基本 ・デジタルデバイド対策 ・事業の評価、見直し、選択と集中 ・民間活力の積極的な導入 ・ＡＩの導入による行政運営の効率化
	取組			2	取組			
	関連資料			3	関連資料			
第5編 地域別計画	東部	第5編	地域別計画		東部			・連続立体交差事業の早期実現 ・都市計画道路の整備などの都市基盤整備 ・地元地域との協働による継続的なまちづくり
	北部				北部			・深大寺周辺地域の交通環境の改善 ・地域交通ネットワークの充実に向けた検討 ・地域の実情に応じたまちづくり
	南部				西部			・西調布駅周辺における都市計画道路の整備 ・防災・スポーツレクリエーション機能を兼ね備えた都市公園の整備（ＦＣ東京との更なる連携）、市民の安全・安心の確保、地域経済の活性化と地域振興
	西部				南部			・新たな総合福祉センターの開設を見据えた京王多摩川駅周辺の利便性向上や街の活性化 ・調布駅前広場の活用 ・グリーンホール建替えに向けた検討 ・中心市街地の回遊性向上に向けた取組
資料編		資料編						